

9. 2019年度 教科課程

理学療法士学科(昼間部)

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎分野	医療英語 Medical English	必修	講義	30	(2)	30						カルテに出てくる医療英語、略語を理解し、医学に関する簡単な英語の文章が読めるようになる。
	情報科学 Information Science	"	"	30	(2)	30						文章作成ソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトを用いてプレゼンテーションができるようになる。
	物理学 Physics	"	"	30	(2)	30						人体の運動における物理的作用とその計算ができるようになる。
	倫理学 Ethics	"	"	30	(2)	30						現代医療における臓器移植、尊厳死など生と死の問題を倫理的原理から考えることができるようになる。
	健康科学 Health Science	"	演習	30	(1)	30						運動生理学的観点から、身体運動のメカニズムや運動処方について理解できるようになる。
	国際医療福祉 International Medical Welfare	"	"	30	(1)					30		米国の理学療法教育や理学療法、リハビリテーションの実践に携わる施設を訪問し、日本との違いを認識できるようになる。
	コミュニケーション論 Communication Theory	"	講義	30	(2)	30						グループワークを通して、医療人として話す・表現するというコミュニケーションができるようになる。
	社会学 Sociology	"	"	30	(2)	30						医療社会における医療の役割や医療従事者の意識・倫理について認識できるようになる。
専門基礎科目	骨関節系 解剖生理学Ⅰ Anatomical Physiology -Orthopedics I	"	講義 演習	60	(3)	60						人体の基本構造である細胞・骨・筋・関節を中心にその機能と構造を理解できるようになる。
	骨関節系 解剖生理学Ⅱ Anatomical Physiology -Orthopedics II	"	講義	30	(2)	30						人体の基本構造である細胞・骨・筋・関節を中心にその機能と構造について説明できるようになる。
	神経系 解剖生理学Ⅰ Anatomical Physiology -Nervous System I	"	講義 演習	60	(3)	60						人体の構造を脳や脊髄、末梢に走行している神経を中心に多角的に理解できるようになる。
	神経系 解剖生理学Ⅱ Anatomical Physiology -Nervous System II	"	講義	30	(2)	30						人体の構造を脳や脊髄、末梢に走行している神経を中心に多角的に説明できるようになる。
	内部系 解剖生理学 Anatomical Physiology -Internal Medicine	"	講義 演習	60	(3)	60						呼吸器・循環器・消化器・内分泌器・泌尿器系の構造と機能を理解できるようになる。
	運動学 Kinematics	"	"	60	(3)		60					人体の各関節の機能運動学や基本的な動作における力学的作用とその分析方法について理解できるようになる。
	人間発達学 Human Growth & Development	"	講義	30	(2)		30					人間の発達を、社会的・神経学的・運動発達学的側面から説明できるようになる。

理学療法士学科(昼間部)

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖生理学実習 Anatomical Physiology & Practice	必修	演習	60	(2)		60					人体の構造、組織、器官などの動きを精密機械を利用して、評価できるようになる。
		動作学 Kinesiology	"	講義	30	(2)		30					人間の生活動作や身振りなどの動きの果たす機能や役割を体系的に説明できるようになる。
		体表解剖学Ⅰ Body Surface Anatomy I	"	演習	30	(1)	30						骨・筋肉を体表から触察する技能を修得し実践できるようになる。
		体表解剖学Ⅱ Body Surface Anatomy II	"	"	30	(1)	30						筋肉の収縮・動き、その際の体表の変化を触察する技能を修得し実践できるようになる。
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	病理学 Pathology	"	講義	30	(2)		30					疾病の原因発生機序、疾病の診断などを理解し、疾病の病態を説明できるようになる。
		臨床心理学 Clinical Psychology	"	"	30	(2)			30				心理アセスメントと心理療法を中心に自己及び患者の心理について説明できるようになる。
		機能障害学 Functional Disability Studies	"	"	30	(2)		30					理学療法で扱う機能障害を、特に運動器障害を中心に体系的に説明できるようになる。
		精神医学 Psychiatry	"	"	30	(2)				30			精神障害の病因、類型、経過、治療などの基礎的な精神医学について説明できるようになる。
		整形外科Ⅰ Orthopedics I	"	"	30	(2)		30					整形外科で扱う疾患の診断・治療の基本的な考え方を説明できるようになる。
		整形外科Ⅱ Orthopedics II	"	"	30	(2)		30					整形外科で扱う疾患の診断・治療の基本的な考え方を説明できるようになる。
		神経内科学Ⅰ Neuro Internal Medicine I	"	"	30	(2)		30					神経内科で扱う疾患について病態・診断・治療に関して説明できるようになる。
		神経内科学Ⅱ Neuro Internal Medicine II	"	"	30	(2)			30				神経内科で扱う疾患について病態・診断・治療に関して説明できるようになる。
		内科学Ⅰ Internal Medicine I	"	"	30	(2)		30					一般内科で扱う疾患について、診断と治療の基本的な考え方について説明できるようになる。
		内科学Ⅱ Internal Medicine II	"	"	30	(2)			30				一般内科で扱う疾患について、診断と治療の基本的な考え方説明できるようになる。
小児科学 Pediatrics	"	"	30	(2)				30			成長・発達時期に起因する疾患の原因、診断、治療について説明できるようになる。		
老年学 Introduction to Aging	"	"	30	(2)					30		加齢による社会的・身体的変化や日本の高齢化対策に関する法律・制度とその実践のあり方について説明できるようになる。		

理学療法士学科(昼間部)

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎科目	保健福祉医療とリハビリテーションの理念	リハビリテーション 概論 Introduction to Rehabilitation	必修	講義	30	(2)	30						リハビリテーションの理念と基本原理や障害論、チーム医療、各種医療制度について説明できるようになる。
		リハビリテーション 医学 Rehabilitation Medicine	〃	〃	30	(2)		30					リハビリテーションの対象である疾病・障害や医学的、教育的、職業的、社会的、リハビリテーションとその実践について説明できるようになる。
基礎理学療法		理学療法概論 Introduction to Physical Therapy	〃	〃	30	(2)		30					理学療法の歴史や法律、教育カリキュラムや治療システムなどを説明できるようになる。
		リハビリテーション 演習 Rehabilitation Practice	〃	演習	60	(2)	30	30					学内で学んだ医療面接を現場で実践できる。また理学療法士が働く現場を見学し、理学療法士の役割や関連職種について理解できるようになる。
		理学療法研究法 Methods of Clinical Research	〃	〃	90	(3)					90		理学療法研究の基礎を理解し、テーマごとに研究に取り組み発表できるようになる。
理学療法評価学		理学療法評価学 I Physical Therapy Evaluation I	〃	講義 演習	60	(3)		60					評価の意義や目的を踏まえて各種検査測定 の理論と方法、データ解釈の基礎を理解 できるようになる。
		理学療法評価学 II Physical Therapy Evaluation II	〃	〃	60	(3)			60				評価の意義や目的を踏まえて各種検査測定 の理論と方法、データ解釈の基礎を理解 できるようになる。
		疾患別動作分析学 Operation Analysis Study According to Disease	〃	演習	30	(1)				30			疾患別に人間の基本生活動作の動きの機能 や役割を体系的に研究できるようになる。
専門科目	理学療法治療学	運動療法学 Therapeutic Exercise	〃	講義	30	(2)				30			身体の運動を科学的に捉え、機能回復に応 用する運動治療学について説明できるよ うになる。
		物理療法学 Physio Therapeutics	〃	〃	30	(2)				30			物理特性を応用した治療法の原理と各種物 理療法に対する生体反応を理解し、その適 応について説明できるようになる。
		理学療法治療学 I-A - 整形疾患 Physical Therapy I-A for Orthopedics	〃	講義 演習	60	(3)				60			整形疾患に対する理学療法を、その疾患特 有の評価から説明・実践できるようになる。
		理学療法治療学 I-B - 整形疾患 Physical Therapy I-B for Orthopedics	〃	演習	60	(2)					60		整形疾患に対する理学療法を、その疾患特 有の評価から説明・実践できるようになる。
		理学療法治療学 II-A - 中枢系 Physical Therapy II-A for Neurosurgery	〃	講義 演習	60	(3)				60			脳・血管系の疾患に対する理学療法を、そ の疾患特有の評価から説明・実践できるよ うになる。
		理学療法治療学 II-B - 神経筋 Physical Therapy II-B for Neuromuscle	〃	〃	60	(3)					60		神経・筋疾患に対する理学療法を、その疾 患特有の評価から説明・実践できるようにな る。
		理学療法治療学 III-A - 末梢神経 Physical Therapy III-A for Peripheral Nerve	〃	講義	30	(2)				30			末梢神経疾患に対する理学療法を、その疾 患特有の評価から説明できるようになる。
		理学療法治療学 III-B - 脊髄損傷 Physical Therapy III-B for Spinal Cord Injury	〃	演習	30	(1)					30		

理学療法士学科(昼間部)

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要		
						前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門科目	理学療法治療学	理学療法治療学Ⅳ-A -呼吸 Physical TherapyⅣ-A for Respiratory	必修	講義	30	(2)			30			呼吸器疾患に対する理学療法を、その疾患特有の評価から説明できるようになる。		
		理学療法治療学Ⅳ-B -循環代謝 Physical TherapyⅣ-B for Circulation	"	演習	30	(1)			30			循環代謝疾患に対する理学療法を、その疾患特有の評価から理解し、実践できるようになる。		
		理学療法治療学Ⅴ -小児 Physical TherapyⅤ for Pediatrics	"	講義	30	(2)			30			小児先天性疾患に対する理学療法を、その疾患特有の評価から説明できるようになる。		
		義肢装具学 Prosthesis & Orthosis	"	講義 演習	60	(3)			60			義手、義足、装具の基本的構造と機能について理解し、その種類や適合方法、切断の理学療法について理解できるようになる。		
		理学療法技術論 Physical Therapy Skill	"	"	60	(3)			60			疾患に関する知識や評価してきた内容を基礎にして、治療アプローチ・方法について理解できるようになる。		
	地域理学療法学	地域理学療法学Ⅰ Physical Therapy for Local AreaⅠ	"	講義	30	(2)			30			医療施設内だけに留まらない地域に根ざした理学療法とは何か、その役割について理解し実践できるようになる。		
		地域理学療法学Ⅱ Physical Therapy for Local AreaⅡ	"	演習	30	(1)			30			医療施設内だけに留まらない地域に根ざした理学療法とは何か、その役割について理解し実践できるようになる。		
		生活環境論 Patient Living Environment	"	講義	30	(2)			30			地域における生活行動を支援するための住宅改造、福祉機器の介入など日常生活動作と直結した生活環境について説明できるようになる。		
	臨床実習	臨床実習Ⅰ Clinical EducationⅠ	"	演習	180	(4)			180			実習指導者の指導の下、一連の理学療法プロセスを理解し実践できるようになる。		
		臨床実習Ⅱ Clinical EducationⅡ	"	"	630	(14)				315	315	実習指導者の指導の下、一連の理学療法プロセスを理解し実践できるようになる。		
その他	その他	国家試験演習 The Prac of Qualifying Exam	"	講義 演習	270	(13)				90	180	国家試験に向けての各学生の課題分析と対策を行い、模擬試験を実施することで国家試験に合格できるようになる。		
		総合演習Ⅰ IntegrationⅠ	"	講義	30	(2)			30			模擬患者を想定して一連の理学療法プロセスの思考過程を説明できるようになる。		
		総合演習Ⅱ IntegrationⅡ	"	演習	30	(1)			30			模擬患者を想定して一連の理学療法プロセスの思考過程を理解し実践できるようになる。		
		総合演習Ⅲ IntegrationⅢ	"	"	30	(1)				30		模擬患者を想定して一連の理学療法プロセスの思考過程から治療までを理解・実践できるようになる。		
		特別講義 Special lecture	"	講義	60	(4)					60	業界の専門性に優れた講師による、実践的な講義を行うことにより、即戦力となる資質を身につけることができる。		
総時間数						3360	153	540	540	510	660	555	555	